

# 平成30年度 九州・山口地域実装支援に関する事業報告会



**日 時** 平成31年2月28日(木)  
聴講無料 先着150名 13:00 ~ 17:45

**会 場** TKPガーデンシティ PREMIUM 博多駅前 4F ホール A  
【福岡市博多区博多駅前 4 丁目 2 番 1 号 ザイマックス博多駅前ビル】

**特別講演** 「SIPインフラの現況と今後の展開」  
SIP サブプログラムディレクター 岡田 有策 氏  
「インフラ点検へのロボット・AI 技術導入に向けた取組み」  
土木研究所技術推進本部先端技術チーム 上席研究員 新田 恭士 氏  
「非破壊センシングへの期待」  
土木研究所構造物メンテナンス研究センター 主任研究員 大島 義信 氏

**パネルディスカッション** 「2019年以降の地域実装のマネジメント体制の構築と継続」  
SIPプログラムディレクター 藤野 陽三 氏 土木学会専務理事 塚田 幸広 氏  
国土交通省九州地方整備局企画部長 藤巻 浩之 氏 (一社)NME 研究所所長 牧角 龍憲 氏

主催:長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター  
後援:国土交通省九州地方整備局、インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム、(公社)土木学会西部支部、(公社)日本コンクリート工学会九州支部  
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部、(一社)九州橋梁・構造工学研究会、(一社)九州建設技術管理協会、(一財)経済調査会九州支部

※本報告会は土木施工管理技士会CPDSプログラムに認定されています。

**お問合せ先**  
長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター  
〒852-8521 長崎市文教町 1-14 FAX:095-819-2879  
URL: <http://michimori.net/>

**095-819-2880**  
[michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp)

FAXまたはE-mailでお申し込みください。

長崎大学大学院工学研究科  
インフラ長寿命化センター 宛

FAX: 095-819-2879

E-mail: michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」

平成30年度 九州・山口地域実装支援に関する事業報告会

日時：平成31年2月28日(木) 13:00～17:45

場所：TKPガーデンシティ PREMIUM 博多駅前 4F ホール A

(福岡市博多区博多駅前4丁目2番1号 ザイマックス博多駅前ビル)

定員：150名※聴講無料

ふりがな			
氏名			
連絡先	ご所属先：		
	TEL：		
CPDS	要 ・ 不要	意見交換会	参加 ・ 不参加 ※申込締切後のキャンセルは会費を頂戴いたします。 ご了承ください。

申込締切：報告会→2月25日(月) 意見交換会→2月21日(木)

※ご記入いただきました個人情報は適切に保管いたしますとともに、関連開催行事等のみに利用させていただきます。

### 講演プログラム

13:00-13:05	開会挨拶	長崎大学大学院工学研究科 教授・研究責任者 松田 浩
13:05-13:45	特別講演	「SIPインフラの現況と今後の展開」 SIP サブプログラムディレクター 岡田 有策
13:45-14:15	特別講演	「インフラ点検へのロボット・AI技術導入に向けた取組み」 土木研究所技術推進本部先端技術チーム 上席研究員 新田 恭士
14:15-14:45	特別講演	「非破壊センシングへの期待」 土木研究所構造物メンテナンス研究センター 主任研究員 大島 義信
14:45-14:55	休憩	
14:55-15:10	成果報告	「SIP地域実装の3年間の取組みと今後」 長崎大学大学院工学研究科 教授・研究責任者 松田 浩
15:10-16:00	成果報告	「県別代表者による報告」 山口大学 麻生 稔彦、九州工業大学 合田 寛基、長崎大学 山口 浩平、 大分工業高等専門学校 一宮 一夫、鹿児島大学 山口 明伸
16:00-16:10	休憩	
16:10-17:40	パネルディスカッション	「2019年以降の地域実装のマネジメント体制の構築と継続」 SIPプログラムディレクター 藤野 陽三、土木学会専務理事 塚田 幸広、 国土交通省九州地方整備局企画部長 藤巻 浩之、(一社)NME研究所所長 牧角 龍憲
17:40-17:45	閉会挨拶	九州大学大学院工学研究院 教授 園田 佳巨

連絡先 長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター  
TEL：095-819-2880